

## 目次

### 第三編

中西敬二郎

#### 第一章 明治から大正へ……………七五一

一 明治の挽歌（七五一）

二 香料の話（七五六）

三 明治の終焉（七六三）

#### 第二章 大正初期の社況……………七六八

一 商品の国産化（七六八）

二 機構の整備（七七五）

三 独自の社格（七七九）

四 夜学会の活動（七八五）

#### 第三章 美術図書の輸入……………七八九

一 関東大震災（七八九）

二 「白樺」と丸善（七九七）

#### 第四章 万年筆類題……………八〇八

一 こぼれ話（八〇八）

二 宣伝あれこれ（八一四）

三 商人氣質（八二二）

|      |                 |                  |
|------|-----------------|------------------|
| 第五章  | インキの話           | 八二八              |
|      | 一 女工讃詠(八二八)     | 二 丸善インキの名声(八三三)  |
| 第六章  | 事務機械類の輸入        | 八三七              |
|      | 一 タイプライター(八三七)  | 二 文房具の数々(八四五)    |
| 第七章  | 大正の混乱           | 八五一              |
|      | 一 内外事情(八五一)     | 二 丸善の商策(八五六)     |
|      | 三 顧客本位(八六〇)     |                  |
| 第八章  | 海外文学の受入れ        | 八六三              |
|      | 一 大正期の思潮(八六三)   | 二 洋書販売成績(八七二)    |
| 第九章  | 大正から昭和へ         | 八七六              |
|      | 一 昭和初期の政情(八七六)  | 二 資本の増額(八八〇)     |
| 第十章  | 丸善異色篇           | 八八五              |
|      | 一 ショーウィンドウ(八八五) | 二 児童図書の出版(八八九)   |
| 第十一章 | 洋書輸入の傾向         | 八九五              |
|      | 一 洋書界の動き(八九五)   | 二 特殊な洋書の買い方(九〇二) |

三 輸入洋書の種別（九〇四）

第十二章 案内と宣伝 ..... 九〇八

一 百科全書と叢書（九〇八）      二 アナウンスマント（九一三）

三 広告漫画の出現（九二〇）      四 洋物の展覧会（九二五）

第十三章 役員の活躍 ..... 九三〇

一 重役陣の更迭（九三〇）      二 海外商情の視察（九三二）

三 「米國瞥見記」（九三四）

第十四章 社員の自主活動 ..... 九三九

一 「戊辰会」の誕生（九三九）      二 丸善の初争議（九四一）

三 丸善共済会（九四九）      四 丸善報国会（九五〇）

第十五章 洋書の展覧 ..... 九五二

一 洋書「文庫本」の紹介（九五二）

二 昭和初期の読書界（九六二）      三 洋書展覧会（九七〇）

第十六章 書籍の業績 ..... 九八〇

一 当時の出版事情（九八〇）      二 洋書販売（九八六）

第十七章 洋品の業績 ..... 九九五

- 一 パラソルの味 (九九五)
- 二 洋物部の展覧会 (一〇〇五)
- 三 事務用器械と文具 (一〇〇八)

第十八章 機構の改変 ..... 一〇一四

- 一 役員の増強 (一〇一四)
- 二 付属機関の改変 (一〇一八)

第十九章 企業の整備 ..... 一〇二七

- 一 子会社の設立 (一〇二七)
- 二 奢侈品の禁止 (一〇三〇)
- 三 軍需品の増加 (一〇三四)
- 四 子会社・傍系会社改組一覧表 (一〇三六)

第二十章 士気昂揚 ..... 一〇三九

- 一 社旗の制定 (一〇三九)
- 二 社歌の撰定 (一〇四一)
- 三 社史の編纂 (一〇四四)
- 四 応召社員の特遇 (一〇四七)
- 五 特設防護団の結成 (一〇五二)

第二十一章 太平洋戦下の業態 ..... 一〇五五

- 一 敗戦への道 (一〇五五)
- 二 洋書輸入の努力 (一〇五九)

三 バタバヤ進出 (一〇六五) 四 海外視察員の派遣 (一〇六七)

第二十二章 終戦直前の商況 ..... 一〇七〇

一 出版物の規制 (一〇七〇) 二 洋物等の生産低下 (一〇七五)

第二十三章 天地昏冥 ..... 一〇八二

一 非常時体制 (一〇八二) 二 昭和の悲歌 (一〇九一)

## 第四編

西田長壽

### 第一部 再建への胎動

第一章 マイナスの時点 ..... 一〇九七

一 取引先の遭難・得意先の喪失 (一〇九七)

二 巨額な外国債務の残存 (一一〇一) 三 店舗被害 (一一〇二)

第二章 復興への発足 ..... 一一〇九

一 前途に微光を見る (一一〇九)

二 衆議を尽くす——経営審議会の経過 (一一一一)

- 三 従業員組合の成立（一一一八）
- 四 経営協議会の成立（一一一九）

### 第三章 本店の再建……………一一二三

- 一 昭和別館の修築（一一二二）
- 二 日本橋本店の仮建築（一一二三）
- 三 開店記念——丸善美術部の開設（一一二八）
- 四 最初の梟会展覧会（一一二九）

### 第四章 重役陣の異動と新機構……………一一三三

- 一 取締役の異動（一一三三）
- 二 会長・社長の更迭（一一三五）
- 三 監査役の異動（一一三六）
- 四 本社の機構改革（一一三七）

### 第五章 支店の整備……………一一四三

- 一 被災支店の再建（一一四三）
- 二 支店の組織整備（一一四九）
- 三 支店組織の異動（一一五三）
- 四 インキ工場の新設・整備（一一五六）
- 五 青戸工場の開設（一一五八）

第六章 社員の待遇 ..... 一六〇

一 社員構成 (一一六〇) 二 服務規律 (一一六二)

三 給与の変遷 (一一六三) 四 停年制の実施 (一一六六)

五 福利施設 (一一六八)

第二部 復活の曙光

第一章 洋書輸入の再開 ..... 一六九

一 洋書輸入の窓を求めて (一一六九)

二 米国出版業者の来朝 (一一七七)

三 洋書輸入の途開く (一一七九)

四 待望の民間貿易開始 (一一九五)

第二章 戦後初期の和・洋書販売 ..... 二〇〇

一 古書部の活動 (一二〇〇)

二 「マルゼン アナウンスメント」の復刊 (一二〇三)

三 戦後初期の洋書展覧会 (一二〇八)

四 書物売場風景 (一二一一)

五 洋書輸入再開以来の好評書 (一二一三)

六 好評の和書 (一二一六)

第三章 戦後初期の出版 ..... 一二一九

一 戦後国内出版界の概況 (一二一九)

二 戦後初期の出版 (一二二二)

第四章 文具・事務機械・洋品の商況 ..... 一二三一

一 文具・事務機械部門の業績 (一二三一)

二 図書館用品の開発 (一二三九)

三 洋品部門の再出発 (一二四二)

第五章 資本金増額 ..... 一二四八

一 終戦時の資本 (一二四八)    二 第二回の増資 (一二五〇)

三 第三回の増資 (一二五一)    四 資産再評価 (一二五三)

第六章 営業成績の復旧 ..... 一二五六

一 終戦直後の営業成績 (一二五六)

二 昭和二十三年からの成長 (一二六一)

三 各支店の活動（一二六五）

第七章 子会社・傍系会社の状況……………一二七一

一 丸善製品販売株式会社成立まで（一二七一）

二 株式会社丸善洋物卸店と株式会社丸善服装雜貨卸店（一二七三）

三 丸善精機工業株式会社（一二七五）

四 丸善出版株式会社（一二七六） 五 その他（一二七七）

第三部 再建の姿勢整う

第一章 「学鑑」再刊と社史発行……………一二七九

一 「学鑑」再刊（一二八〇）

二 丸善十進分類法の採用（一二八四）

三 「丸善社史」発行（一二八五）

第二章 社屋の新築……………一二八八

一 本店本建築竣成（一二八八） 二 淡路町ビル新築（一二九一）

三 支店・出張所の整備（一二九一）

第三章 重役陣の異動と機構の改革……………一二九八

一 取締役及び監査役の異動（一二九八）

二 本社の機構改革（一三〇〇） 三 輸出部新設（一三〇三）

第四章 社員の待遇……………一三〇五

一 社員構成（一三〇五） 二 給与の変遷（一三〇六）

三 丸善健康保険組合の設立（一三〇七）

第五章 洋書と和書の販売成績……………一三〇九

一 洋書偽版（海賊版）禁止の運動（一三〇九）

二 司社長の海外出張（一三一二）

三 洋書の輸入先と輸入量（一三一六）

四 洋書展覧会あれこれ（一三二三） 五 好評の洋書（一三四四）

六 好評の和書（一三七四）

第六章 出版物の動向……………一三八一

一 昭和二十六年—三十年の主な傾向（一三八一）

二 主な出版書（一三八三）

第七章 事務機械・文具・洋品の商況……………一三八七

一 事務機械の業績（一三八七） 二 インキ（一三九三）

三 文具（一三九四） 四 洋品販売漸く軌道に乗る（一三九八）

五 贈答品の品目と価格（一四〇九）

第八章 営業の概況……………一四一一

一 業務拡張（一四一一） 二 資本金の伸張（一四一二）

三 営業成績の概況（一四一六）

第四部 高度成長時代の流れの中で（一）

第一章 序説……………一四二五

一 一般概況（一四二五） 二 司社長の海外出張（一四二七）

第二章 本支店の新築及び増築……………一四二九

一 本社関係の新築及び増改築（一四二九）

二 支店・出張所の新築・改築（一四三三）

第三章 重役陣の異動と機構の改革……………一四三七

一 取締役及び監査役の異動（一四三七）

|     |                        |      |
|-----|------------------------|------|
| 二   | ニューヨーク出張所の創設（一四三九）     |      |
| 三   | クラフトセンター・ジャパンの設立（一四四一） |      |
| 四   | 本社機構の改変（一四四四）          |      |
| 五   | 支店機構の変遷（一四四八）          |      |
| 第四章 | 社員構成概要                 | 一四五三 |
| 一   | 社員数の概要（一四五三）           |      |
| 二   | 諸給与の改善（一四五四）           |      |
| 第五章 | 好評の洋書と和書               | 一四五七 |
| 一   | 主要な取引先（一四五七）           |      |
| 二   | 各種洋書展覧会（一四六一）          |      |
| 三   | 好評を得た洋書（一四八〇）          |      |
| 四   | 和書売場の景況（一四九四）          |      |
| 第六章 | 出版活動                   | 一四九八 |
| 一   | 昭和三十一年—三十五年の主要新刊（一四九八） |      |
| 二   | 文芸季刊誌「聲」の発行（一五〇四）      |      |
| 第七章 | 事務機械・文具・洋品の商況          | 一五〇八 |
| 一   | 事務機械（一五〇八）             |      |
| 二   | 文具・事務用品（一五一一）          |      |
| 三   | 洋品・雑貨（一五一五）            |      |
| 第八章 | 資本金と営業成績               | 一五一八 |

|               |              |
|---------------|--------------|
| 一 資本金増額（一五一八） | 二 營業成績（一五二一） |
|---------------|--------------|

## 第五部 高度成長時代の流れの中で(二)

|               |      |
|---------------|------|
| 第一章 波瀾を内蔵した好況 | 一五二五 |
|---------------|------|

|              |                  |
|--------------|------------------|
| 一 一般概況（一五二五） | 二 司社長の海外出張（一五二七） |
|--------------|------------------|

|                |      |
|----------------|------|
| 第二章 本社及び支店の新改築 | 一五二九 |
|----------------|------|

|                   |
|-------------------|
| 一 本社関係の各種建築（一五二九） |
|-------------------|

|                     |
|---------------------|
| 二 支店および出張所の新築（一五三二） |
|---------------------|

|                |      |
|----------------|------|
| 第三章 重役陣の異動と新機構 | 一五三五 |
|----------------|------|

|                     |
|---------------------|
| 一 取締役及び監査役の異動（一五三五） |
|---------------------|

|                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| 二 本社機構の改革（一五三七） | 三 支店機構の改革（一五三九） |
|-----------------|-----------------|

|            |      |
|------------|------|
| 第四章 社員構成概要 | 一五四二 |
|------------|------|

|                |            |
|----------------|------------|
| 一 社員数の概要（一五四二） | 二 給与（一五四三） |
|----------------|------------|

|                 |      |
|-----------------|------|
| 第五章 洋書ならびに和書の商績 | 一五四四 |
|-----------------|------|

|                |                 |
|----------------|-----------------|
| 一 輸入量の増加（一五四四） | 二 各種洋書展覧会（一五四五） |
|----------------|-----------------|

三 好評の洋書（一五五五） 四 和書売場の状況（一五六六）

第六章 出版活動……………一五七三

一 主要新刊書（一五七三）

二 Maruzen Asian Edition（一五七三）

第七章 事務機械・文具・洋品の商況……………一五七八

一 事務機械（一五七八） 二 文具・事務用品（一五八一）

三 洋品・雑貨（一五八二）

第八章 資本金と営業成績……………一五八五

一 資本金の増額（一五八五） 二 営業成績（一五八五）

第六部 国際行事に恵まれて

第一章 明治百年と丸善百年……………一五八九

一 明治百年（一五八九） 二 丸善創業満百年（一五九一）

第二章 本支店の増改築……………一五九四

一 平和島配送センター新設（一五九四）

|                      |                    |
|----------------------|--------------------|
| 二 支店の増改築（一五九六）       |                    |
| 第三章 重役陣の異動と機構の改革     | 一五九九               |
| 一 取締役の異動（一五九九）       | 二 機構の改革（一六〇一）      |
| 三 社員構成（一六〇四）         |                    |
| 第四章 洋書と和書の商況         | 一六〇七               |
| 一 主要な取引先（一六〇七）       | 二 取引高（一六〇九）        |
| 三 主要な洋書展覧会（一六一〇）     | 四 売行き良好書（一六二〇）     |
| 五 和書売場の概況（一六四二）      |                    |
| 第五章 出版活動             | 一六四四               |
| 第六章 事務機械・教材・文具・洋品の商況 | 一六四六               |
| 一 事務機械（一六四六）         | 二 文具・事務用品・教材（一六四八） |
| 三 洋品・雑貨（一六四九）        | 四 万国博覧会（一六五〇）      |
| 第七章 業績概況             | 一六五三               |
| 一 資本金（一六五三）          | 二 営業成績（一六五四）       |
| 第八章 宣伝活動             | 一六五七               |

第九章 子会社・傍系会社……………一六六六

一 丸善製品販売株式会社（一六六六）

二 株式会社丸善洋物卸店（一六六七）

三 丸善精機工業株式会社（一六六八）

四 株式会社佐藤金庫鋼鉄工業所（一六六八）

五 株式会社第一鋼鉄工業所（一六六九）

六 株式会社丸新縫製加工所（一六六九）

第十章 結び……………一六七〇

一 司忠社長引退（一六七〇）

二 飯泉新吾社長就任（一六七二）

あとがき

索引